

第69回 相模湖地区まちづくり会議 全体会 結果

日 時 令和2年7月30日(木)・19時開会
場 所 相模湖総合事務所 大会議室
出席委員数 24名出席(4名欠席)
傍 聴 者 2名

1 開会

2 代表あいさつ(長谷川代表)

<相模湖地区まちづくり会議会則第7条に基づき、第5期代表が会を進行>
長谷川代表のあいさつの後、代表の司会により進行した。

3 緑区長あいさつ

長谷川代表から、中島緑区長、村田緑区副区長、安藤緑区役所区政策課長、
米多相模湖保健福祉課長が紹介され、中島緑区長からあいさつが行われた。

4 協議事項

(1) 相模原市緑区基本計画の策定(令和2年3月策定)について

緑区役所区政策課から令和2年度から令和9年度までの緑区基本計画について
概要説明があった。

その後、質疑応答を含めた緑区長との意見交換を行った。

主な意見・質問等 (委員の意見・質問等、緑区長の回答等)

内容がしっかりと市民に伝わるものが必要であり、今後とも中身のある議論
をしていただきたい。また、今年度実施計画は策定するのか。

まず、実施計画については、今年度実施計画を策定する予定ではありますが、
コロナウイルス対策で財政支出が膨らんでおり、今後の行財政改革の状況を
踏まえながら策定する予定となっております。また、相模湖地区においては
過去2年間フリーディスカッションでまちづくりを考える懇談会を行わせて
いただいております。中身のある議論ができたものと感じております。

私たちの活動において、昨年まで観光人口を増やそうと考え取り組んできたが、
台風とコロナを経験し、現在は発想の転換が必要であることに気づいた。今
後は中山間地域の強みと魅力について考えていきたい。

中山間地域に注目が集まっていると思います。新たなビジネススタイルの推
進として、豊かな自然環境の中でのテレワークの導入など、現在のコロナ禍
で逆に良い方向に向く可能性が出ていると思います。コロナを追い風にスピー
ドをあげて取り組んでいきたいと思っております。

昨年の台風被害とその時の状況も忘れないでいただきたいと思います。
 昨年の令和元年東日本台風の経験から緑区基本計画に防災力の強化と災害からの復旧・復興への取組みを掲げております。昨年の経験を活かし今後、迅速な対応を行なっていききたいと思います。

(2) 第6期 相模湖地区まちづくり会議委員について

長谷川代表が、第6期相模湖地区まちづくり会議委員について報告し、各委員が自己紹介を行った。

(3) 第6期 相模湖地区まちづくり会議役員の選任について

相模湖地区まちづくり会議会則第5条に基づき次のとおり選任された。

役 職	氏 名	選出団体等
代 表	長谷川 兌	相模湖地区自治会連合会 (再任)
副代表	中里 正巳	一般社団法人 相模湖観光協会 (新任)
副代表	河津 暁	公募委員 (新任)

長谷川代表より、相模湖地区まちづくり会議会則第5条に基づく理事(2名)の選任について提案があり、次のとおり選任された。なお、他の理事については、今後設置される専門部会の部会長を当てることとなった。

役 職	氏 名	選出団体等
理 事	森久保 高弘	相模湖地区自治会連合会(内郷地区) (再任)
理 事	三樹 秀文	相模湖地区自治会連合会(与瀬・小原地区) (新任)

(4) 相模湖地区まちづくり会議について

事務局からまちづくり会議の役割や活動内容、地域課題の解決にむけた取組み等について説明及び平成30年10月に策定した、次期総合計画・都市計画マスタープラン相模湖地区まちづくり会議報告書の現状と課題、第6期のまちづくり会議の方向性(案)の説明があり、委員間で意見交換を行った。

<主な意見等>

- ・第5期より PTA からの選出委員が多く学校のこと、給食、通学費用、近隣の八王子市への的を絞った都立高校への進学について話し合ってきたが、都立高校への進学については、市を通じた東京都への要望の結果がまだ聞けていない。
- ・長く取組んでいる都立高校への進学の自由化は、全国でも県境を跨いだ進学ができていところがあることから、無理なことではないと思う。
- ・相模湖は他の地域から移動する際の通過点となってしまっている。リモートだけではなく、相模湖の目玉について考えていきたい。また、課題を出し合いながら懇談会での意見交換ができればよいと思う。

- ・石老山の桜道の整備に取り組んできたが、昨年の台風で甚大な被害を受けてしまった。現在の天皇陛下が登山した山であるため、市長にもお願いしたが、何も進んでいない状況である。
- ・千木良公民館別館や千木良保育園の廃止など、千木良地区にある数少ない地域コミュニティの場がなくなることに対し、人口が減るからなくなっても良いというものではなく、地域としてどのように考えるかが大切である。
- ・高齢化率が市内で1位であり、高齢者の対応とこれからの方向性を考えていく必要があると思う。
- ・人口減少を食い止める新たな取組を考えることが重要であるが、現状の相模湖の魅力を発掘して、発信していくことも必要であると思う。
- ・部会の構成については、緊急の課題に対しては臨時の部会を作ってもよいと思う。
- ・現在の部会の名称の意味が良く分からないので、分かりやすいものとした方がよい。
- ・2部会にして部会内で2班に分ける方法があってもよいと思う。
- ・方向性として、しっかりと的を絞ってからの部会編成がよいと思う。

(5) 第6期 相模湖地区まちづくり会議の会議開催日程及びまちづくりを考える懇談会の開催日程(案)について

事務局から令和2年～令和4年5月までの会議開催日程及びまちづくりを考える懇談会の開催日(案)の説明があり、承認された。

5 その他

長谷川代表より藤野地区が作成したパンフレット「藤の細道」の紹介があった。

6 閉会

中里副代表による閉会

以 上